

新春号

議会から こんにちは

2022

1.1

令和4年



笹川むもん氏作

 さの
市議会だより

■特集

年頭の決意

—市議会議員、今年の抱負を語る—

年頭の決意

① 所属会派

② 住所

③ 自宅電話番号

④ 今年の抱負



議長

山菅 直己

① 政友みらい

② 葛生西 3-1-2-7

③ (85) 2645

④ 人づくり・夢のもてる街づくり・心の通い合える街づくりをモットーに市民の皆様とともに、安全で安心して暮らせる街づくりに全力で取り組みます。

- ・ 市民生活支援、経済対策に取り組み、コロナ禍からの脱却を図ります。
- ・ 色々な災害に備えるとともに、安全な生活基盤を形成し、防災・減災対策に取り組みます。
- ・ 小中学校の統合で閉校になった施設への企業誘致やスポーツ事業での活用、地域住民との協働による活用に取り組みます。



副議長

横田 誠

① 新風

② 栃本町 2-3-3-1-3

③ (62) 1086

④ 複数の変異株の流行など、未だ収束を見通すことができない新型コロナウイルス感染症。このような厳しい状況下であっても、市民の命と健康を守ることが最優先としつつ、経済や社会活動も回復させるために、ポストコロナを見据えた取り組みが加速する社会変化を的確に捉え、他市の模倣ではない、佐野市らしさを強みとしたまちづくりの推進に進取果敢な姿勢で臨みます。そこに新しい価値を生み出すことで進化する佐野市づくりに貢献します。



長浜 成仁

① 政友みらい

② 閑馬町 2109

③ (65) 0536

④ コロナ禍において、今なお厳しい状況が続いています。

様々な問題に直面している中でも、将来にわたって安心して暮らし続けていくための時代に即した地域づくりを進めていかなければなりません。加えて、少子高齢社会の中でお年寄りを支え、これからの未来をつくっていく若い世代の声をさらに市政に反映させていきたいと考えています。

令和四年寅年の今年、常に時代の先を見据え、力強く歩みを進める一年にしてまいります。



蘆原 政夫

① 政友みらい

② 小中町 978

③ (23) 6814

④ 働く人たちが報われ、障がいがあっても高齢になっても「生きがい」のある街づくり。

安心して出産、子育てしやすい環境、健やかな成長を願う社会づくり。
真の文明は山を荒らさず、川を荒らさず、村を破らず、人を殺さざるべし。この思いで、市民の幸せのために、誠実・実行力・思いやる心で前進してまいります。



神宮次 秀樹

① 政友みらい

② 船越町 1253

③ (62) 0940

④ 昨年は、新型コロナウイルス感染症対策の緊急事態宣言などが発令される中、三回の定例会において、市政に対する一般質問をさせていただきました。本年も新型コロナウイルスの終息を心から祈念し、笑顔が溢れ、安心して暮らせる佐野市を目指して、市民の皆様のニーズにお応えできるよう、ご意見等を市政に届けてまいります。また、アフターコロナにおいても、市街地、中山間地域の活性化をはじめ、減災・防災の環境づくりに努めてまいります。



小森 隆一

① 公明党議員会

② 大橋町 102133

③ (22) 6172

④ 私たちは、新型コロナウイルスの感染拡大によって、これまで経験したことのない危機に直面しました。この危機を乗り切るには、「人とのつながり」が大切であると実感しております。どこまでも目の前のお一人おひとりに寄り添いながら、誰一人取り残さないとの理念の下、新型コロナウイルス感染症対策、災害の復旧・復興、健康、福祉、子育て、教育、経済産業等、様々な課題に全力で取り組み、誰もが希望を持ち、安心して暮るまちづくりに努めます。



澤田 裕之

① 蒼生会

② 作原町 976

③ (67) 1174

④ 昨年は、新型コロナウイルス感染症により、皆様におかれましては生活の多岐にわたる点で、これまで以上の負担がありました。安心した市民生活のための感染症対策提言に加え、経済、子育て、教育、医療、福祉など現在から未来に向けての佐野市の成長に向けた活動も行っておりまゐります。市民の皆様により良い佐野市での生活の実現に向けて、市政に皆様の声を届け、将来の佐野市の姿に向けて市議としての職務を果たしてまいります。



早川 貴光

① 会派に属さない議員

② 天神町

③ (23) 6007

④ 昨年もコロナ禍の影響は猛威を振るいました。医療の逼迫により十分にサービスが提供できなくなり、自宅で療養をしなければならぬ状況にも直面しました。
新たな変異株への対応も視野に入れながら、公衆衛生の視点を大切に、引き続き感染予防対策に取り組めます。また、命を守り、あたりまえだった日常の生活の営みを取り戻せるように公的サービスの拡充に取り組むことで安全で安心な佐野市の実現に努めます。



小倉 健一

① 志翔会

② 出流原町 2120

③ (25) 0410

④ 本年は42年ぶりとなるいちご一会とちぎ国体、(仮称)出流原P Aスマートインターチェンジ開設予定の年。コロナ禍においても「変えていくべきもの」「変えてはならぬもの」を捉えながら、個々の地域、住民の生活を守らなければなりません。何のための議員、議会なのか。美しい自然、子供たちの未来、皆さんの笑顔のために汗をしっかりとかけながら努めてまいります。



金子 保利

① 志翔会

② 高萩町 1206-6

③ (22) 2239

④ 新型コロナウイルス感染症との闘いは三年目に入ります。本市は、感染対策のため、密閉、密集、密接の三密回避の徹底や手洗い、アルコール消毒、マスクの着用励行、感染予防の有効な手段であるワクチン接種を周知し、協力を求めました。自分が感染しない、他人に感染させないことが大切です。新型コロナウイルスが終息し、市民の皆さんが一日でも早く元の生活に戻るよう、議員としてできることをしっかりと努めてまいります。



慶野 常夫

① 政友みらい

② 下羽田町 1025

③ (23) 8662

④ 「ウイズコロナ」時代の厳しい環境の中、市民生活と地域経済を守るため、市政への要求実現に粘り強く一步、一步と前進してまいります。また、人口減少や少子高齢化、社会福祉など多くの課題から提案まで市民の皆様と共有し活動いたします。だれもが安心して暮らせるまちづくりや地方創生への取り組みを行い、選ばれる佐野市の実現に向け積極的に推進していく決意でございます。



川嶋 嘉一

① 政友みらい

② 関川町 906-29

③ (24) 6578

④ オミクロン株の国内感染者が確認されました。予想される第六波に備え、感染拡大を最小限に抑え、とともに、経済の復興に向けて取り組まなくてはならないと考えます。

また、地球温暖化が原因とされる異常気象による自然災害から、市民を守る「安心・安全」なまちづくりに取り組んでまいります。併せて私のライフワークである教育問題、つまり教育環境の充実と明日を担う子どもたちや人材の育成に努めてまいります。



菅原 達

① 公明党議員会

② 堀米町 110-5

③ (21) 5603

④ 国内での新型コロナウイルス感染症発生から2年になります。医療をはじめ、介護、保育、教育等、大切な命を守り、未来を育む仕事に従事された皆様に敬意を表します。私たちはその労苦に報いるため、コロナ禍により希薄化した人の繋がりを取り戻し、傷んだ地域経済を立て直さなければなりません。そこで、改めて地域に目を向け、大切な地域資源を守り育てる地域づくりを進めながら、支え合いのまちづくりを目指してまいります。



木村 久雄

① 公明党議員会

② 閑馬町 1001番地

③ (65) 1729

④ 新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、アフターコロナを見据えた、新たな佐野市を築くために、子育て・保育・教育環境の充実や急速な進行の様相を見せる人口減少へ対応。そして、少子高齢化の影響による医療・福祉の充実等の変革が、必要不可欠になっているように感じます。私は、現場へ「動く」、「ひと」を守る、庶民の「声」を市政に！をモットーに、市民生活の向上のために、直面する喫緊の課題に全力で取り組んでまいります。



横井 帝之

①新風

②浅沼町 8 3 1 1

③(21) 2 8 4 2

④昨年まで新型コロナウイルス感染症の影響により経済に大きなダメージを負いました。この影響は、弱者により大きな皺寄せとなっています。こどもの街としていち早く経済を立て直し、こどもたちの未来に希望が持てる街としてあるべき姿を追求してまいります。具体的には、障がいのあるこどもが増えている中、地域で支え合える環境づくりや、希望の進路に誰でも向かえる経済支援策、ICT教育の充実など、教育環境の向上を目指します。



久保 貴洋

①蒼生会

②閑馬町 1 6 6 9

③(65) 0 3 1 0

④新型コロナウイルス感染症の影響により、新しい生活様式に変わり定着しつつあります。その中でも特に、人と人が繋がりに支え合うことが大切であります。

佐野市の文化・産業振興に対して建設的な提案・提言をし、特に中山間地域の産業である農林業の振興に向けて新たな支援事業に取り組みます。

市民の皆様から求められているのは“実現力”です。今後も、市民サービスの向上、市政運営に効果と成果の出る議員活動に努めます。



鈴木 靖宏

①蒼生会

②越名町 3 1 3

③(87) 4 1 1 5

④新型コロナウイルス感染症の拡大が市民生活に悪影響を及ぼしている状況下、感染症が収束することを見据え、新たに取り組むことは、経済の活性化を促すものとして「国道50号沿線開発の事業化促進」「南部幹線道路の計画促進」「渡良瀬川架橋整備促進」です。我々議員には、このような政策提案力の向上や行政のチェック機能強化が要求されます。世論をしっかりと理解し、企画力・行動力・活動力・実行力、そして監視力を発揮します。



滝田 洋子

① 日本共産党議員団

② 関川町 905-12

③ (22) 7683

④ 昨年は新型コロナウイルスの収束が見えない中、変異株「オミクロン株」が確認され不安な年末になってしまいました。新しい年を迎え、まだまだ新型コロナウイルスは、油断できません。医療体制や生活困窮者への支援が重要です。また、雇用や中小事業者支援の対策が求められます。これからの佐野市を担う子どもたちをはじめ全ての市民が安心して暮らせるまち、住んでいて良かった佐野市にしていくために全力を尽くしてまいります。



鶴見 義明

① 日本共産党議員団

② 会沢町 536-1

③ (85) 3687

④ 新型コロナウイルス感染から間もなく2年になります。この間に職を失ったり、やむを得ず休職したりするなどで経済的に困窮する世帯が増えているように推測されます。市民の暮らしを守るのは行政の責務です。生活困窮者への支援や、皆さんが安心して暮らすことができるように、希望する誰もが無料で受けられるPCR等の検査体制など、感染防止対策の充実を図るために、行政と力を合わせ行なってまいります。



小暮 博志

① 政友みらい

② 馬門町 1597

③ (23) 8263

④ 昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により日常生活や経済活動に大きな制限が掛かり、大変な一年でした。

今年は、ワクチン接種、マスク着用、手指消毒、生活状態の改善等の感染防止に努めることにより、新型コロナウイルスの感染収束の年になって欲しいと思います。

皆様の給与が上がらず、生活が良くならないのは、効率の良くない社会が原因だと思います。便利な生活を目指すことで、より楽しい生活が取り戻せるように努力してまいります。



春山 敏明

① 新風

② 赤坂町 6514

③ (24) 0374

④ 昨年11月中旬、新型コロナウイルス感染者が減少している理由が分からないという中で、専門家の方々は第六波が必ず来ると予測しました。しかも、AI（人工知能）も専門家の方々と同様に第六波が来ると予測しました。佐野市でも一部の事務にAIを活用しはじめています。新型コロナウイルスは、私達の職場や家庭の生活様式を一変させました。誰もがデジタル化時代の恩恵を享受でき、選ばれ進化する佐野市の発展のために頑張ります。



田所 良夫

① 新風

② 赤見町 3256

③ (25) 0233

④ コロナ禍社会にあり緊急事態宣言等により多くの制約を受け、例年の行事も行うこともできない中ですが、地域社会の希薄化にならぬよう努めてまいりたいと考えます。とりわけ高齢者におかれましては、助け合いや生きがいを実感できる日常のため、スポーツや文化に親しむことができます。若年層の定住促進につながる安定した仕事をつくるために出流原PA周辺総合物流開発整備について取り組んでまいります。



飯田 昌弘

① 蒼生会

② 堀米町 8117

③ (22) 8523

④ コロナ禍で変化した皆様の生活が通常に戻るよう、また、途半ばの東日本台風被害の復興に向けて、しっかりと、取り組んでまいります。

皆様の満足度や幸福度を向上させ、次世代に誇りをもって生きていく佐野市をつくるため、子育て環境の整備、高齢社会に対応する健康寿命の延伸、災害に強いインフラの整備、産業振興、移住・定住の推進を図り、安心安全のまちづくりに全力投入いたします。



高橋 功

① 蒼生会
② 仙波町 2845
③ (85) 3054
④ 市議会の役割は、行政のチェック機能と合わせ、政策提言や情報を発信することにより、市民の皆様への負託に応えることです。
新型コロナウイルス感染症対策が日常生活の中、新しい年が明けました。引き続き、感染症対策を進めるとともに、自己防衛能力を高めていただくことが肝要です。中山間地域振興による地域活力を取り戻す取り組みが求められます。脱炭素社会・人口減少時代を見据えた、安全安心のまちづくりを目指します。

議員の年賀状等 あいさつ状は 法律により禁止 されています



議員は、公職選挙法の規定により、選挙区内の方に年賀状等のあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除きます）を出すことは禁止されています。

皆様のご理解をお願いいたします。



佐野ブランドキャラクター さのまる ©佐野市

※表紙絵は笹川むもん氏の作品です。
笹川むもん（育也）氏のプロフィール

PROFILE

- 1954年 栃木県佐野市に生まれ（現住、富山県南砺市在住）
- 1972年 三代目加茂蕃山に師事（富山県南砺市井波）
- 1979年 日展初出品初入選 以後連続15回入選～
'94まで出品
- 1984～86年 日彫展 奨励賞連続3回受賞
- 1986年 富山県美術展 県展大賞
- 1987年 日彫展 日彫賞
- 1993年 ポーランド石彫ワークショップ招待（グダニスク）
- 1997年 第26回現代日本美術展 佳作賞
マロニエ文化賞
- 1999年 第14回国民文化祭・ぎふ彫刻コンクール 文部大臣賞
- 2001年 木彫展とミクストメディア展（佐野市文化会館）
- 2002年 砺波市美術館 第5回至高の精神展「興廃風雅」
- 2003年 トリエンナーレ2003神通峡美術展 大賞
- 2006年 となみ野美術展2006 となみ野美術大賞
第45回アートナウKANAZAWA 中日大賞展グランプリ
- 2007年 全国木彫刻コンクール 国際木彫刻キャンプ賞
- 2010年 砺波市主催 笹川むもん彫刻展「MUMONISM！」
- 2013年 佐野市主催 笹川むもん彫刻展（佐野市未来館）
- 2017年 全国木彫刻コンクール 準大賞
東京国立博物館所蔵重文 エラスムス立像 複製制作
その他個展多数

佐野市議会ホームページから ライブ中継や録画映像を配信しています。

※ 録画映像は、会議の翌日（土日・祝日を除く）からご覧いただけます。

（4年間保存）



リンク

[会議日程](#)

クリック

[議会中継・録画配信](#)

[一般質問通告書](#)

[会議録の検索と閲覧](#)

[議会だより](#)

[佐野市のホームページ](#)

佐野市議会 議会中継

[会議一覧](#) [議員一覧](#) [会派一覧](#) [条件検索](#) [表示設定](#) [動作環境](#)



▲お知らせ

◆ I E 9 以上であっても、以下のメッセージが表示された場合はブラウザの互換表示設定が必要です。設定方法は、「こちら」をご覧ください。
「お使いのWebブラウザは動作保証外です。」

キーワード検索

スペース区切りで複数指定できます。

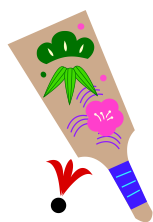
会議一覧

ご覧になる会議/日程名を選択ください。表示年を変更すると表示が更新されます。

表示年: 令和元年/平成31年 絞り込み: ライブ 全て

- ▼ 平成31年第1回(2月)定例会・常任委員会・予算審査特別委員会
- ▼ 令和元年第2回(6月)定例会・常任委員会
- ▼ 令和元年第3回(9月)定例会・常任委員会・決算審査特別委員会
- ▼ 令和元年第4回(12月)定例会・常任委員会

LIVE



（鈴木記）

本年の干支は、壬寅（みずのえとら）です。「壬寅」は厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるという意味があります。また、「虎」は毛皮の模様から前身が夜空に輝く星と考えられていた存在であり、『決断力と才知』の象徴としての意味もあるようです。市議会も干支に見合った、決断力と才知の集団となることを期待いたします。また、地域の課題や民意を反映し、理解され信頼される市議会運営となることを願います。

編集後記

【編集委員会】
委員長 鈴木靖宏
委員 慶野常夫
委員 木村久雄
委員 横井帝之
委員 久保貴洋